

Girl Scout Troop 4



DREAM



April No 2

DREAMに想を
ブライテリキ
白井喜久子

創刊号を嬉しく拝見致

しました。早して一言。最近の困員は才一頁の下段にあった朝子先生訪問の朝子先生、丁誰かしら？とお思ひになつたてしよう？やうはう方は四圍の赤ソアルバムの才一頁を御覧下さい。早う写真の下に書いてあつたてしよう。朝子先生は四圍初期の頃のリーダーをしていらした才一現在園西にお住みで井野牧師夫人早して二人のお坊ちゃんお嬢さんのお子様でいらしてしまつた。霊南派教会牧師の小崎先生は二女でいらして現在リーダーの大田さん、早の前のリーダー志永さん早して早の前々リーダー松本 朝

子先生の所に自らに入り朝子先生からネツカチーフとピンまつけて頂いたのです。

朝子先生は、さほほなお声をあ持ちで歌のあ上手なリーダーでした。早の頃より四圍は歌がうまソとの名聲が広まつていたのです。速に園西にいらしてモリつても四圍の正しハ飛展を祈り勵ましていて下さる事を覚えてどう早皆さん神と園と人々に仕えるスカウトとして努めて下さり。朝子先生のみならず此だけ多くの先輩が四圍の事を考えられて下さるかゆかりません。という事は歴史ある園のみが持つ心強さと嬉しさです。お夢に終わらず二号三号と続いて発行される事を願つて止みません。

く完し

DRREAMの感想を聞く
題名にワソテ

可厭くなつちやうな

内容について

一寸固いけれど創刊号としては
やまを得ないかな

カワトが然いのは淋しい。句

取紙料も良いカワトの材料で

内容に起伏を持たせるこ

れ。通り一辺の編集にせらぬ

ズ事

ズ事。此と比較してどうかですか

最初にしては上出来。但し量

内容が少い。もう少し大きく

してはどうですか。

「感想」に
カワトスガ隊
隊長 杉原 正

今日、急に何か書く様目と依頼
を受け正直に面喰りました。不
感じている事を推感とではあり
ます。か述べさせず載せ、その責
を全う致したりと恐ります。

カワトが、この靈南坂に生れた

のは丁度四年前の昭和二十九年

五月と記憶します。当時ボニー

スオウトに入りたくても年齢が

高たない為に希望のはたせられ

子供達の為に、志水前隊長志水

興先生御子息を中心にカワト隊が

創設されました。同時に通称遠

山の金さんこと遠山兼宏君と私

とボニーの補佐をさせて載せ、志

水隊長伏海道就取の後、私が引

き継いで隊長として奉仕させて

載せている次第です。思ひ起し

てみるに現在ボニースオウトの
シニアとして活躍を始めよう

している小林君や木下君は素直に
目のカゴ卒業生である事を希冀
ると、色々カワト当時の思い出

が頭に湧き出して感慨無量です。現
現在活躍してゐる柳健一君や畑

中俊彦君や宮本静英一君等はオ
ニ回卒業生であり、その成長ぶ

りを見て悲常に喜んでおられます。
去る四月十日にオロロのカゴ卒

業生をボニースオウトに送り出
し、この頃の多くのスオウト達

が良リスオウトとして育ち下り
く様に心より祈るものです。

私達カワトスオウトは現在、月々
輪六年生八名、クマ五年生十二

名、シカ四年生十一名、リス後
入隊員二十五名、総員五十六名

の大母帯です。しかし、多分の
オ々の御協力によりかかわれてから

念願であったデニマザー六名を
ういカゴスオウト本来の指導組

織が出来、新らしくやり直す積

して、生懸命やつてゆくことと思
 へてお出ます。カブスカウトは
 仲間元気があつたさんであるが
 迷惑なことの多々にも色々と御
 迷惑な迷惑な事が多いと思ひま
 せん。おんちやおの積りでお出
 籠りされたと思ひます。霊南坂
 隊集まりスカウト達皆様に手を
 取らせたいと思ひます。道
 車運送でゆきたと思ひます。
 積もつた一主命やつてゆく
 積りです。その意味からも今度
 素直直接の補佐役として新らし
 め副長補となつてシースカウト
 の副長補とホリースカウト元隊
 隊長道下恒文君が、本年から正
 式守りも少くとしてお手伝ひ載
 る事だと思ひます。カブスカウ
 ト諸君を新しい組織によつて新
 らぬが希望を新ちあ互に助け合
 ひあつてお出なす積を長くして
 カブスカウト隊全体を良くして

ゆく事でしょう。その為に是非
 お姉さんであるガールスカウト
 の方々の御援助も必要となつて
 来ると思ひます。同じ所に生活
 するカブの為に良く面倒を見て
 載りたと思ひ願つてあります。
 十年間代わつて私がお出籠載
 した事に対して少しでもお返し
 する事が出来る様にかんがはつて
 ゆきたと思ひます。同時にこ
 の霊南坂教会で信仰を与えられ
 行事に於てもゆり動かす事の出
 来ない物を与えられたい事を
 常に感謝してあります。願わく
 は多くのスカウトの方々が自然
 を通じ、教会を通じて、この物
 物を素直に受け取つて自分の物
 になつて載りたと思ひ願うものであ
 ります。お出籠隊の兄弟、姉妹であ
 る事を覚えて霊南坂のスカウトの
 発展の為に、お出なす助け合つて
 カブスカウトの道を前進してゆきた



いものだと思つてお出します。
 ガールスカウトのメンバーも最
 近新らしくなり、又人数も大変
 多くなりましたので名前を知ら
 ないスカウトが死んどてある事
 を残念に思ひながらお出籠が未
 ましたのでペンを置かせて載り
 ます。(四月十九日 午後十三時録す)

ボンシヨール

市浦牧子さん

彼女は、昭和二十八年に当カールスアウト東京才四団に入団したところの古バ狸の一匹です。趣味は Reading、Sports、Music

Seeing Movies、Dancing、何政、英語、習いたか、と申しますと、牧子ちゃんには日本語より、英語の才が達者なのですからね、何政達者かという、小学校は驚くほかれ American School に通っていらつしちゃったのです。

中学と現在在学中の高校は説明学園です。説明はミッションスクールで、一クラス二十人が定員です。即ち男女各十名ずつ。まことに家庭的な学校です。

余り書き過ぎますと、後が恐ろしいですからこの辺で、アディーロー

写真班活躍!!!

来月二十九日の合同バスハイクの際、写真班はいよいよ、本性を現わし大いに写しまくろうとす
「いい事だ、」
な、お写真班の種目は朝に毒をつける予定で、
当日さつえいした写真は後日、廊下に発表して希望をとりまじ



編集後記

今日、皆さんに「REIA」の二号をお返し出来て非常に嬉しく思いますが、まだ何かに仕事で、不手際な事も未だあり、私共も張り切った御期待に、皆様へ努力したいと思っております。皆様の機刺をよりよく発展させて行く為、末山の御投稿をお願ひいたします。
四月廿七日からには月の初めに、出すべきものが、こんなに遅れてしまいましたが、だん々早くして行くつもりです。
ご心配なくおれが致します。



昭和33年十月廿日印刷 ガールスアウト
昭和33年十月廿日発行 機関誌

編集者 ガールスアウト東京
宗才四団 出版係

発行者 太田直美技

発行所 港区赤坂、聖南坂所
ガールスアウト東京才四団